

カセットボンベ ごみ出し注意！

鍋料理が増える季節を迎えて、カセットボンベの排出量が増加します。ごみ収集車は、ごみを収集する際、回転する鉄板で巻き込むようにごみを圧縮します。金物のごみと鉄板がこすれ合うと火花が飛ぶことがあり、ボンベやライターなどから漏れたガスに引火し、爆発する危険があります。ボンベを振った時に液体の音がするとガスが残っています。正しいごみの排出にご協力をお願いします。

ごみの出し方については、亀岡市のホームページで確認ができます。
(ホーム>くらし・環境>ごみ>ごみ・リサイクル>ごみの分け方・出し方(保存版))

スプレー缶・ライター 月2回/ステーション収集

対象品

整髪料やデオドラント、殺虫剤、カセットボンベなど、ガスが充填された金属製のスプレー缶
100円ライターや着火ライターなど、ガスが充填されたライター



- ◎収集日の午前8時30分までに、ごみステーションに配置されるオレンジ色のコンテナへ。
- ◎袋などには入れず、スプレー缶・ライターだけを出してください。
- ◎ふた、キャップはとりはずしてください。
- ◎中身を使い切って出してください。
- ◎穴をあける必要はありません。



スプレー缶・ライター用コンテナ

中身の残っているスプレー缶やカセットボンベなどが燃やすごみや埋立てごみに混じっていると、ごみ収集車やごみ焼却場での爆発・火災事故の原因になります。中身を使い切って出してください。

